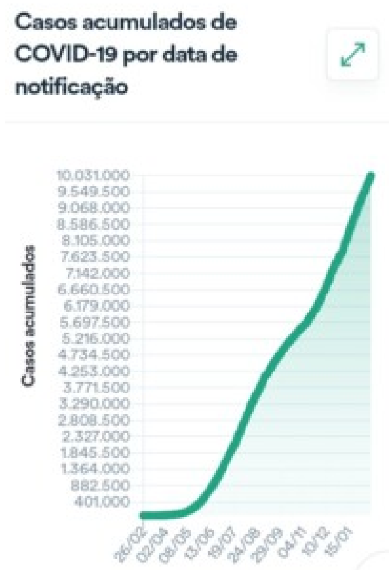
Casos acumulados de COVID-19 por data de notificação
Casos acumulados
10.031.000
9.549.500
9.068.000
8.586.500
8.105.000
7.623.500
7.142.000
6.660.500
6.179.000
5.697.500
5.216.000
4.734.500
4.253.000
3.771.500
3.290.000
2.808.500
2.327.000
1.845.500
1.364.000
882.500
401.000
26/02
02/04
08/05
13/06
19/07
24/08
29/09
04/11
10/12
15/01

Óbitos acumulados de COVID-19 por data de notificação
Óbitos acumulados
243.500
231.500
219.500
207.500
195.500
183.500
171.500
159.500
147.500
135.500
123.500
111.500
99.500
87.500
75.500
63.500
51.500
39.500
27.500
15.500
3.500
26/02
31/03
04/05
07/06
11/07
14/08
17/09
21/10
24/11
28/12
31/01

死者の累計のグラフ（保健省公式サイトより）

１８日現在のアマゾナス州の死者は1万２８６人、１２月末日の死者は５２８５人だから、半数弱は今年に入ってからの死者だ。

感染再燃は選挙戦や年末年始の３密が原因で、各自治体の規制強化により、１８日現在の直近７日間の感染者増は3万７８８２人／日に落ちた。

だが、サンパウロ州アララクアラ市が１４日にロックダウンを採用、バイア州が１６日、セアラ州が１７日、ゴイアス州ヴァレ・ド・サンパトリシオ地区も１８日に夜間外出禁止令発令など、感染拡大が続く州や自治体では規制強化が続いている。

現状で期待されるのは予防接種による感染拡大抑制だが、保健省の不手際などで各地でワクチン不足が起き、予防接種計画の遅れは免れない。

パズエロ保健相は１８日の知事との会合で、2月中に１１３０万回分、7月までに2億3千万回分のワクチンの配布を約束。一方でブタンタン研究所は2月の予定数の３分の１しか納入しておらず、予防接種計画の遅れを招いたと批判した。

同研究所は連邦政府と中国との関係悪化で原材料の輸入が遅れた故と反論。連邦政府が大金を投じ、オズワルド・クルス財団（Ｆｉｏｃｒｕｚ）が製造するオックスフォード・ワクチンも中国からの原材料輸入が遅れ、3月から納品となる。

サンパウロ州政府がシノバック社と２千万回分のワクチン（完成品のコロナバック）購入交渉中と知ったパズエロ保健相は、ブタンタン研究所の反論には応えず、３千万回分のワクチン購入を要請。

１９日の市長との会合では、配布済みワクチンから２回目の接種分を取り分けず、初回接種で使い切る事を認めたが、自治体の長達は今後の配布日程への不安を拭えずにいる。